



抗酸化加工剤

# パラファイン DOX-17

(PARAFINE DOX-17)

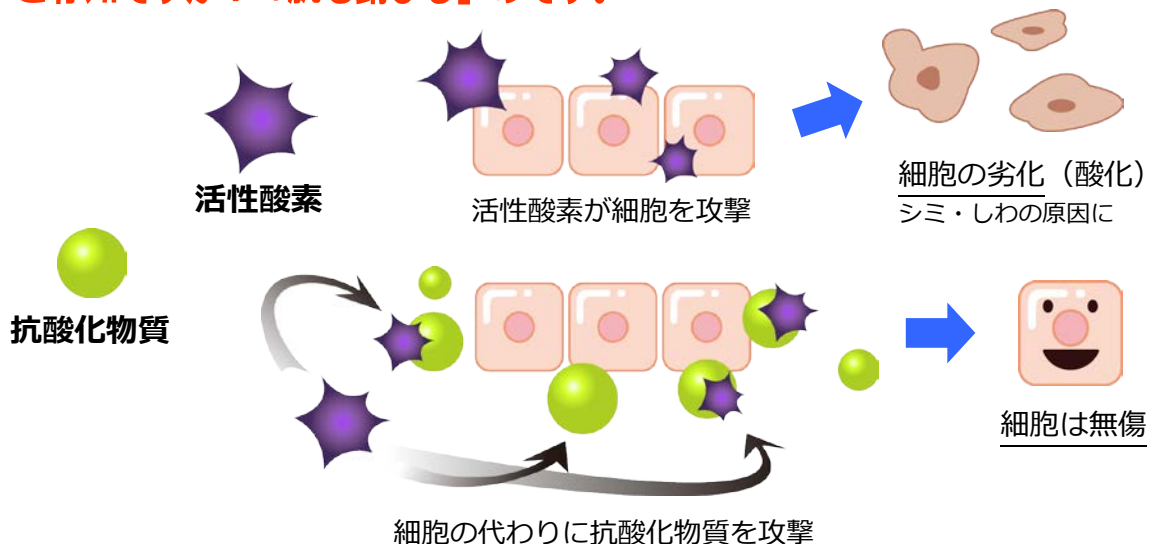
## 米胚芽油配合の抗酸化加工剤

パラファインDOX-17は、活性酸素を抑制する天然抗酸化成分(米胚芽油:  $\gamma$ -オリザノールや、ビタミンEなど、天然の酸化防止物質を含んでいます)を配合した、新しい加工剤です。

天然モイスチャー成分として、保湿性に優れたシルクアミノ酸も配合しており、生地になめらかな手触りを与えます。

パラファイン DOX-17 は、天然抗酸化成分と、天然モイスチャー成分が配合された、今までにない肌に嬉しい加工剤です。

## ご存知ですか? 「肌も錆びる」のです。



昨今よく目にするようになった「肌の酸化」についてご存知でしょうか? あまり耳慣れない言葉ですが、活性酸素と呼ばれる酸素が変化したものによって細胞が酸化し、肌が「錆びる」のです。この活性酸素が関与する有害な作用を抑制するはたらきをもつ物質を抗酸化物質と言います。

## 性状

外観	: 黄褐色～褐色液	イオン性	: 非イオン性
pH	: 6.0±1.0	溶解性	: 冷水に易溶

## 1. 抗酸化性能評価

〔加工処方〕

(% soln.)

		1	2	3
パラファイン DOX-17		原布	5	
シリコン系柔軟剤				5
ラジカル減少率* (%)	初期	—	67	13
	HL-10	—	64	4

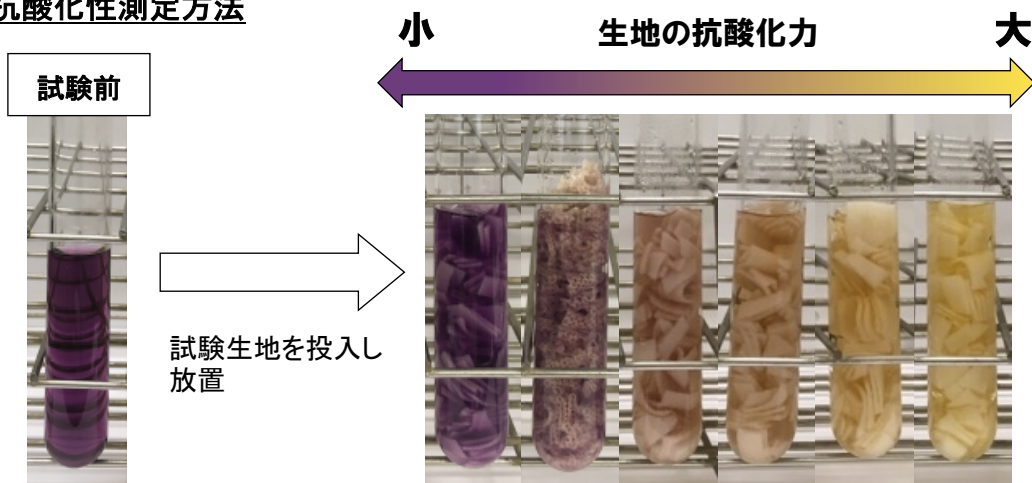
※ラジカル減少率が、高いほど抗酸化効果がある。

試験素材／綿ニット

加工条件

パディング処理(絞り率 105%)、乾燥 110℃×3 分、熱処理 160℃×1 分

## 2. 抗酸化性測定方法



〔測定方法〕

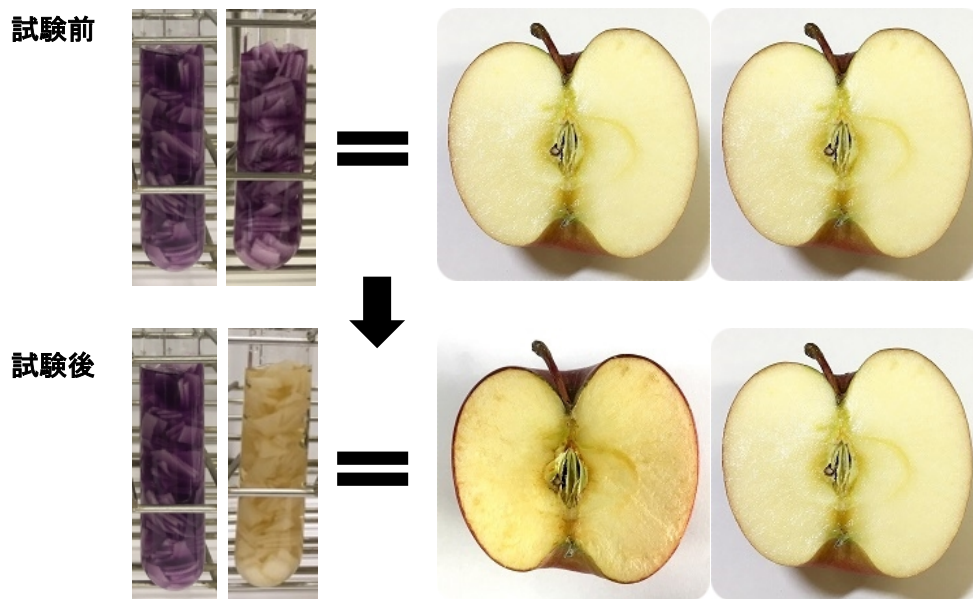
1. DPPH 指示薬 10ml に対し、生地 1g 試験官に投入。
2. 蓋をして、室温(約 25℃)に放置。
3. 試験管内の溶液について、520nm 吸光度を測定。
4. 以下の式の通り、ラジカル測定率を算出。

$$\frac{(\text{ブランク吸光度} - \text{サンプルの吸光度})}{\text{ブランク吸光度}} \times 100 (\%)$$

吸光度: 島津紫外可視分光光度計 UV-2600 にて測定。

ブランク(未加工布)対比の評価である。

### 3. 抗酸化(イメージ写真)



#### 使用方法

- パディング法また吸尽処理法にて処理して下さい。  
パディング法 使用量 3~5% soln.  
吸尽処理法 使用量 3~5% o.w.f.
- 熱処理は素材や併用加工剤に応じて処理して下さい。

#### 特徴

- 各種繊維素材にてシルキータッチでソフトな風合に仕上がります。  
特に綿の高密度(240~280本)の織物において顕著な風合に仕上がります。
- 希釈安定性及び各種加工剤の相溶安定性に優れています。

#### 注意

- 加工処方・処理される繊維により、風合および染色堅牢度の低下性が若干異なりますので、実際の使用に際し予備試験の上使用してください。
- 通常の保存で安定ですが、冷暗所に保存してください。
- 抗酸化物質により黄変する恐れがあります。実際の使用に際し予備試験の上使用してください。
- 濃色生地の場合に、米胚芽油等の植物油による濃色化が起こることがあります。

ここに記載された資料内容は、細心の注意を払って行った社内試験に基づくものですが、必ず予備試験の上、使用して下さい。  
取扱いに関しては、SDSを参照して下さい。